

MOTTAINAI (もったいない)

1 学期最終号

地域・保護者の
思いと汗に支えられて

4月に赴任して以来、あっという間の3ヶ月半でした。振り返ると、3ヶ月半の毎日毎日が、朝の見守り隊の方々に見守られての児童の登校、学校では、管理BOXの方の挨拶と見守りがありました。月初めには、民生児童委員の方々のあいさつ運動、毎月の様々なメニューのなかよしくらぶの運営、月1回土曜日夜のPTAの会議、重いワゴンを汗を流しながら運んでくださっている配膳員さん、図書室の運営・図書の整理、学級での読み聞かせにあたってくださいている方々、玄関に花を生けてくださる方…。その一つ一つが「子どもたちのために」という思いと汗に、学校は支えられているということを、ひしひしと感じています。

天美小学校の職員も、そんな保護者・地域の方の思いにも答えようと、毎日懸命に働いています。

そんな思いや姿が、子どもたちの学びと成長につながっているとも思います。

40日あまりの夏休み、生活の中心が各ご家庭に移りますが、子どもたちを見守ってくれる、つながり・思いを忘れず、夏休みをお過ごしください。

9月1日、また一つたくましくなった子どもたちとの再会を待っています。

8月12日・13日は、流星が見えるかも…

この夏、ペルセウス座流星群の極大日が、8月12・13日になります。ちょうど、週末にあたり、月も夜半には沈むので、流星を見るには好条件です。私は、学生時代、山に登っていた折は、ペルセウス座流星群の流星のシャワーをアルプス・ハッ岳で満喫していました。

田舎に帰省などされる方は、是非、ペルセウス座流星群をお楽しみください。大阪でも、街灯などの光が少ないないところでは見えると思います。私は、自宅近くで、ペルセウス座流星群を追いかけるつもりです。

よく、「流れ星が光っている間に願い事を言うことができれば、その願いがかなう」と言われます。私は、「あっ！！流れ星だ！」と思った瞬間、思わず「あっ！」「きれい！」の声は出せても、願い事をすっかり忘れてしまって、言えたことは一度もありません。(^ _ ^)



夏の日の父の思い出

蒸し暑い日が続いています。保護者の方々も、お仕事に家事に、毎日、くたくただと思います。私も、帰宅後の、一杯のビールに「あーっ！」とため息をつく日が続いています。

3年前に亡くなった私の父も、仕事から家に帰り、グラスに注いだ一杯のビールに、思わず「あーっ！」とため息をついていました。そんな毎日が続いたある日、ビールグラスを落とし、父が倒れたことがありました。過労でした。

父は、戦前、戦中、戦後と、家族の為に一生懸命働いてきました。とりわけ、長らく働いた炭鉱が、斜陽産業となり、閉山に追い込まれ、46歳の年で、仕事を求めて一家を背負って、山口県から兵庫県にやってきました。今、私自身も、その当時の父の年をくぐり、46歳での転職、尋常高等小学校しか出ていない、学歴のない父にとっては、一人の新入りの工員として働いた父のひたむきさに感じるがあります。

47歳で就職した製鉄所では、後から母親に聞いた話ですが、中学生の姉、小学生の私を育てる為、若干の手当をもらう為、もっとも厳しい部署への配属を希望し、毎日、2000度を超える溶けた鉄の流れる現場で、汗にまみれて働いてくれました。また、しんどい、つらいの一言も言わない父でもありました。

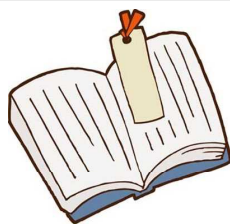
当時、仕事から帰り、エアコンもない時代、唯一の楽しみであるビールを飲む父の姿が、今も、時々思い出されます。その当時の夏の日の父を思い出し、こんな歌を詠んでみました。

ビアグラス 握る誇らし ほおの汗 我が子を思う 父の横顔
なかなか父の背中に追いつけません。精進せねば。



終業式には…

終業式には、子どもたちに、次の3つをがんばろうと、話す予定です。



- ①早起きと朝の学習（ラジオ体操も）
- ②読書をしよう（自分で考える力をつけよう）
- ③手伝いを毎日続けよう

ちなみに、私も

- ①6時30分起床、出勤後の学校周りの清掃
- ②読書（週2冊を目標：計12冊）
- ③朝食か夕食のどちらかを作る

これをつれあいに聞かれると、逃げ道がなくなるなあ…。((^_^))

図書館ティアさんから

長く天美小学校の図書室の環境整備に関わっていただいている長島さんが、図書の電子システムのデータ等を活用し、夏休みに向けた「図書だより」を作ってくださいました。

図書だよりを読みながら「この本知ってる?」「読んでみたい本ある?」等々、是非、親子で読んでみてください。